



国際ロータリー第 2530 地区 東北第一分区
福島南ロータリークラブ会報

事務局連絡先 024-546-3793

第 43 回例会

2021.6.2

会員 73 名中 48 名出席 65.75%
修正 56 人 76.71%
メイクアップ 8 名

国際ロータリー会長 ホルガー・クナーク Holger Knaack

国際ロータリー第2530地区ガバナー 石黒 秀司

福島南ロータリークラブ 会長 松崎 弘昭

標語「後から来る者の種火となって共に熱く燃えよう」

例会会場連絡先/クーラクーリアンテナパレス TEL 024-523-3811 毎週水曜日 12:30~

◆会長挨拶 松崎 弘昭 会長



ロータリーでは、6月が年度終わりの月になります。そして、この6月は、ロータリーの親睦活動を推進する月間でもあります。残念ながら、この一年はコロナに始まりコロナに終わるということになって、大切な親睦を図る機会がほとんど無くなってしまいました。ロータリーの中核的価値観、つまり、ロータリーで特に大切にしているものの一つに、この「親睦」があります。知り合いを広め、多くの人から多くのことを学ぶ機会をつくることで、ロータリーの目的である「奉仕の理念」という他人への思いやりの心を育むことができるようになるわけです。クラブとして、その親睦の機会が少ないということは会長として忸怩たる思いであります。

さて、この季節、農村部では、田植えも終わり、整った青田が一面に広がる眺めに田圃に流れ込む水音が心地よく響き、ここどころ続いた晴天に田の神も満足して居眠りしているようであります。こんな日は、時に庭に出て、木陰に座って風情を感じながら、時折、耳元を通り抜ける涼風に忘れかけていた遠い昔の長閑なゆっくりとした時間を楽しんでみては如何でしょうか。今、政治の世界では、そんな風流なことを言っている状況ではないようです。国会や委員会での答弁もめっちゃくちゃで、「今朝は、ご飯をたべましたか」という野党の質問に「いえ、食べていません」。「でも、あのホテルで朝食をとっているのを見ていた人がいるのですよ」。「そう言われても私は絶対ご飯は食べていませんから」。「では、この証ね写真はということですか」。「ああ、それはパンを食べていただけです」。

政治家や官僚の間では、この「ご飯論法」が盛んに使われていますが、最近では組織の総会で質問に答える時にも使われているようです。そもそも、このような論法は、意地の悪い質問を交わすために使われるようになったものだとされていますが、最近では、真実を誤魔化すために使われることが多くなっているようであります。毎週の例会で「真実かどうか」「みんなに公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるかどうか」の四つのテストを唱和しているロータリアンとしては、できれば使ってほしくない論法であります。

考えてみると、「消防署の方から来ました」と言って消火器の販売している人と何が違うのかと思ってしまう。私自身も、大学1年の夏休みにアルバイトで小学生向けの教材の訪問販売をしたことがありますが、その時は、アルバイト先から、教科書を作っている会社の方から来ましたと言って話を進めなさい。とレクチャー受けてやりましたが、今考えると、それは、真実だったのかと思っています。

せめて、次世代を担う子供たちが、このような話法を使い出すようにならないことを祈りたいものです。

次回6月9日(水)第44回例会プログラム

(※コロナウイルス感染対策プログラム)

1. 開会点鐘・来訪者紹介・会長挨拶
2. 米山奨学生奨学金授与
3. ゲストスピーチ(福島21RC初代会長 刈羽研会長 宗形守敏 様)
4. 幹事報告
5. 閉会点鐘

【 例会予定 】

- 6月23日(水) 地区大会表彰・各委員会活動報告
- 6月30日(水) 2020-2021年度 最終例会

【 地区・分区・その他関連行事 】

- 6月12日(土) My Healthy Action (信夫山散歩)

◆ゲストスピーチ 福島県信用保証協会 会長 畠 利行 様



前福島県副知事で現福島県信用保証協会会長の畠 利行様に「今だから言える県政のウラ話」のスピーチを頂きました。

思い出に残った仕事としては佐藤雄平知事の下、地方自治体で唯一、国の原子力政策に対峙した事で、その思い出があるため、東日本大震災後の原発事故に対し、忸怩たる思いがあるとの事です。

やり残した仕事としては風評の払拭があり、震災から10年経った今でも、放射線が気になるので福島県産食品を買わない人が17.8%、福島県に訪問したくない人が20.0%にも上ります。放射線について正しく理解することが風評の払拭につながります。

また、福島県の大きな問題として県民の健康があります。

全国に比べて福島県の現状は	メタボ該当者 ワースト3位	喫煙率 が高い ワースト4位
	高血圧 が多い ワースト8位	糖尿病 が多い ワースト8位
	急性心筋梗塞 による死亡率が高い	男性 ワースト1位 女性 ワースト1位
	脳梗塞 による死亡率	男性 ワースト7位 女性 ワースト5位

福島県では、健康長寿ふくしま会議を設立(平成31年3月)し、「バランスの良い食事」「定期的な運動」「地域との繋がりを生かした社会参加」を3本のはしらとし県民の生活習慣の改善を推進しています。



ふくしま 健民検定

【コロナ感染対策で時間短縮しディスタンスを確保した例会風景】

「今だから言える県政のウラ話」 畠 利行

- 思い出に残った仕事
 - ◆ 国のエネルギー政策に対する問題提起
 - ◆ フリースタイルスキー世界選手権猪苗代大会
 - ◆ 東日本大震災と原発事故
- やり残した仕事
 - ◆ 風評払拭(放射線に対する正しい理解)
 - ◆ 観光の振興・農産物の輸出
 - ◆ 県民の健康



◆誕生祝い(6月生まれ) 親睦活動委員会

- 尾形 博幸 会員** (S24年6月27日生) *最近同僚がババアに行くと羨ましくお祝いしてくれました。岸をとったのかと、思うこのころです。尾形博幸*
- 小坂 和也 会員** (S32年6月27日生) 64歳の誕生祝いが難うございました。ロータリーで学んだ「超我の奉仕」を今後とも継続して勉強していきます。宜しくお願い致します。
- 菊地 和宏 会員** (S33年6月23日生) いつの間にか63回目の誕生日になりました。これからは「キ」を使い「クチ」は謹んで大人の振る舞いが出来るロータリアンを目指したいと思います。46歳になりました。まだ一山も二山もありそうなので、気を引締めて頑張ります。



お誕生日おめでとうございます!

Congratulations!